
ホットみるく

柑夏

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

ホットみるく

【Nコード】

N2249I

【作者名】

柑夏

【あらすじ】

暖かくて甘い

純粹胸キュンストーリー

健人と彩（わたし）

「彩^{あや}、何食べたい？」

「わかんない」

付き合い始めて4ヶ月の2人は今、うどん屋さん

「じゃあ、彩、俺と同じのでいい？」

「いいけど、健人^{けんと}変なの頼まないでねー」

「わかってるって」

1つ年上の健人のおごりで、よく食べに行く

「こゝ、」まるべえ

このうどんは超太くて、つやつやでかなり美味しい

「すみません」

健人が店員さんと呼んだ

「はい」

さわやか青年風の高校生くらいの人が近づいてきた

「えっと…さぬきうどん2つ」

「はい、かしこまりました、少々お待ち下さいね」って言って今度はなんか厨房みたいなところに入って行った

「さぬきかよー」

「いやだった？」

「別にいいけどね？」

「
だろ？」

「
まあね」

それから7分くらいしたら

「おまたせ致しました、さぬきうどん2つでございます」

って同じ人が持ってきた

ゆっくり、しずかにどんぶりを机に置くと

「じゅっくりどうぞ」とその人は私を見つめた

私はあまりにも純粋な瞳に、思わず目を反らした

「ほら、早く食べなっ？」

「あっ、うん」

いつも通りの味だった

安心するような温かさと

つるつと体に入っていく感じが

何とも言えないくらい、快感だった

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、たんのう堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n2249i/>

ホットみるく

2010年10月28日06時32分発行